

「紛争地での緊急医療活動の現場で」



講師のご紹介

益田 充(ますだ みつる) 氏

日本赤十字社和歌山医療センター 救急科・集中治療部 副部長

東京大学法学部や国際人権NGOにて、紛争地域のルールである国際人道法についての研究や活動をした後に、より直接的な紛争被害者支援を志し、神戸大学医学部に再入学。その後、タイ、ミャンマー、スーダン、南アフリカなどでの活動を経て、現在は日赤和歌山医療センターにて救急外科医/トラウマ治療医として活動。平時の地域医療や国内災害支援(茨城、熊本、能登など)の傍ら、バングラデシュやパレスチナなどで国際医療救援活動にも従事。それらの経験を生かして、災害時に備えた医療通訳ネットワークの構築や、SDGsに関する学生・社会人教育の講義なども担当している。

セミナー概要

益田氏は日本国内での病院勤務と並行して、レバノンやガザ地区におけるパレスチナ難民や、バングラデシュ南部でのロヒンギャ難民への医療支援活動に従事してきた。

本セミナーでは、暴力的な紛争が世界に蔓延する現在、このような経験を持つ講師から、紛争地域の現状と、その地域の人々が抱える問題について、医療支援の立場から講演していただきます。

全学生
必見・必聴!!
海外での体験について聞いてみたい!
グローバル人材って何だろう?
これからのキャリアについて考えたい
皆さんも、ぜひとも参加ください!!

日時 2025年 **6月25日(水)** 15時~16時30分

会場 **2-201教室**

入場無料

申込み不要

全学生・一般の方もご参加いただけます

講師 **益田 充** (ますだ みつる) 氏

コーディネーター **小峯 茂嗣** (桃山学院大学国際センター教員)

